

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	産業振興課					
基本構想	戦略的行政運営		重点的方針	2. 総合計画に基づいた政策マネジメントの推進				
分野別方針	(1) 農・海・里山のあるまちづくり		実施計画事業	1) 「農」のある暮らし推進事業 (No.86)				
予算等事業名	里山再生育成事業							
目的	農地の荒廃地化防止や里山保全を推進するため、町民の余暇利用やボランティア活動などを通じて、ふれあい農園事業や里山再生育成事業を展開する。							
内容	山林所有者の協力を得て、学校教育活動やボランティア活動による里山体験を促進し、里山の再生育成を図る。							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか									
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施		
②、③に対する理由									

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか									
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難					
理由									

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか									
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難					
理由									

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)					
	【説明】					

## 総合評価

実績	—				
中間評価との相違点	—				
事業指標(数値指標)	里山体験者数				
前期(27年度)目標値	180人			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】	
	単位:				
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	近年の実績より	
	181人				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		253	245				
財源内訳	一般財源	223	219				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他	30	26				

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	B
	【説明】 町民の余暇活動の充実と里山保全推進のため	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	B
	【説明】 町民の余暇活動の充実と里山保全推進のため	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	B
	【説明】 地域限定ではあるが、里山保全について団体が主体的に取り組んでいる	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	B
	【説明】 里山関係団体がより、自主的に活動できるようにしていく必要がある。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 里山関係団体がより、自主的に活動できるようにしていく必要がある。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	里山関係団体がより、自主的に活動できるようにしていく必要がある。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	里山保全の推進に必要な事業である。		
今後の方向性	引き続き推進する。		